地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの概要

沿革	
明治5年	本郷にて養育院設立(翌年、医療業務開始) [病院部門]
大正12年	養育院本院を板橋に移転[病院部門]
昭和22年	養育院附属病院開設 [病院部門]
昭和47年	老人医療の専門病院として新附属病院開設 [病院部門] 自然科学と社会科学の総合的研究機関として世界初の研究所開設 [研究部門]
昭和56年	財団法人東京都老人総合研究所に改組[研究部門]
昭和61年	東京都老人医療センターに改称 [病院部門]
平成14年	財団法人東京都高齢者研究・福祉振興財団 東京都老人総合研究所に改組 [研究部門]
平成18年	行財政改革実行プログラムで老人総合研究所と老人医療センターを統合し、地方独立行政法人化が示される
平成21年	「地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター」開設
平成25年	新施設開設

基本理念及び運営方針

<基本理念>

センターは、高齢者の心身の特性に応じた適切な医療の提供、臨床と研究の連携、高齢者のQOLを維持・向上させるための研究を通じて、高齢者の健康増進、健康長寿の実現を目指し、大都市東京における超高齢社会の都市モデルの創造の一翼を担う。

<病院 運営方針>

- ・患者さま本位の質の高い医療サービスの提供
- ・高齢者に対する専門医療と生活の質(QOL) を重視した全人的包括的医療の提供
- ・地域の医療機関や福祉施設との連携による 継続性のある一貫した医療の提供
- ・診療科や部門・職種の粋にとらわれない チーム医療の実践
- ・高齢者医療を担う人材の育成及び研究所と の連携による研究の推進

<研究所 運営方針>

- ・東京都の高齢者医療・保健・福祉行政を研究分野で支える。
- ・地域の自治体や高齢者福祉施設と連携し た研究の推進
- ・国や地方公共団体、民間企業等との活発 な共同研究
- ・諸外国の代表的な老化研究機関との積極的な研究交流
- ・最先端技術を用いた老年病等の研究推進
- ・公開講座や出版による研究成果の還元



予算規模(平成28年度)

費用(百万)		収入(百万)		
医業費用	13,313	医業収益	12,653		
研究事業費用等 ※受託研究等含む	1,901	研究事業収益等 ※受託研究等含む	518		
一般管理費	2,059	運営費交付金等	4,958		
その他	1,756	その他	176		
合計	19,029	合計	18,305		

病床規模

医療法定床:550床(一般520床、精神科30床)

職種	人数
医師	127
看護師	464
医療技術	171
福祉	9
研究員	86
事務	74

平成28年4月1日現在

931

人員数

合計